

特67

51

神社仏閣地圖

013672-000-0

特67-51

〔神社仏閣地圖〕

久保田 桃水、渋谷 本造、

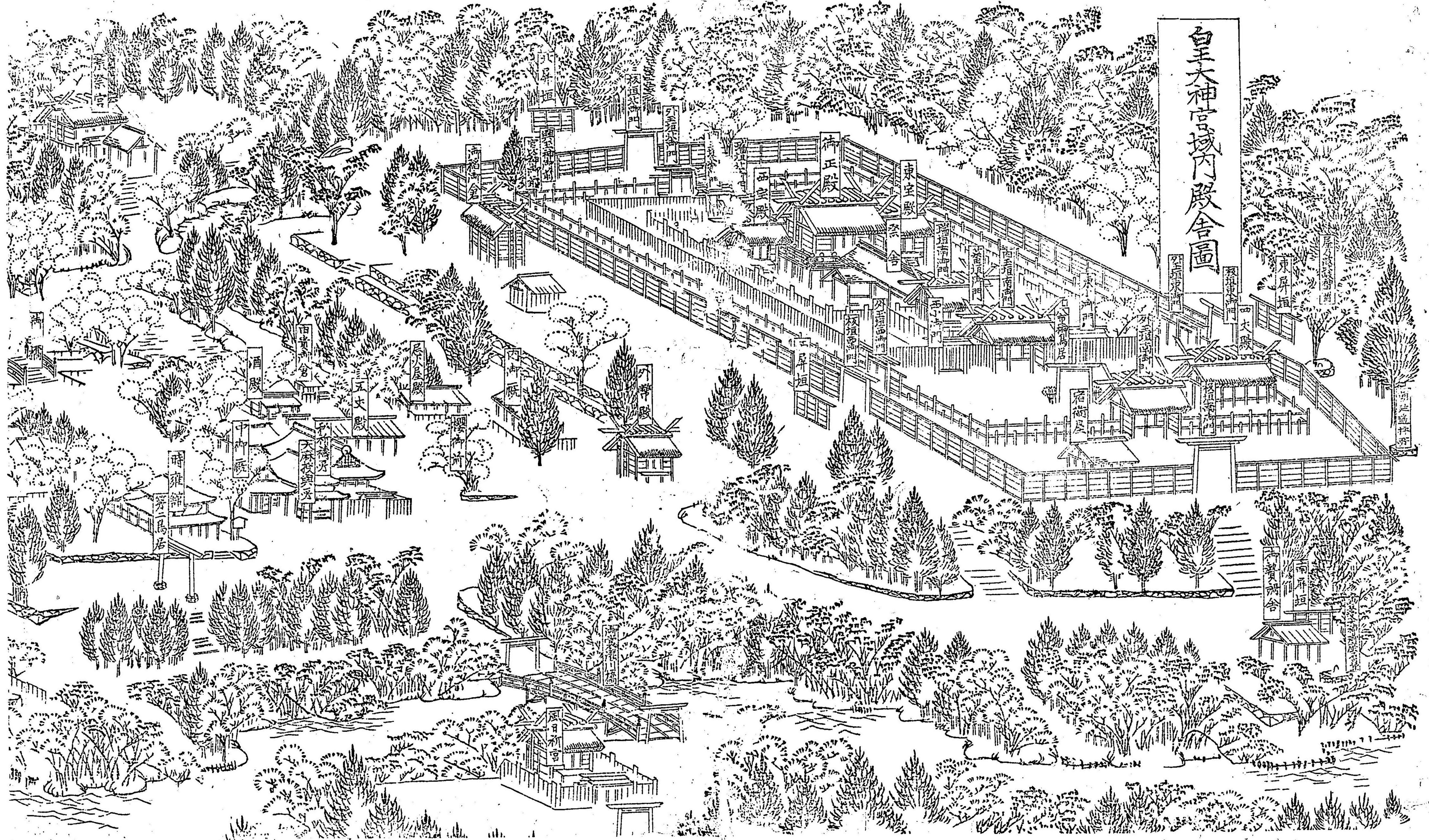
菅 廣松、小田切 春江 / 著

M8-11

ABA-0142



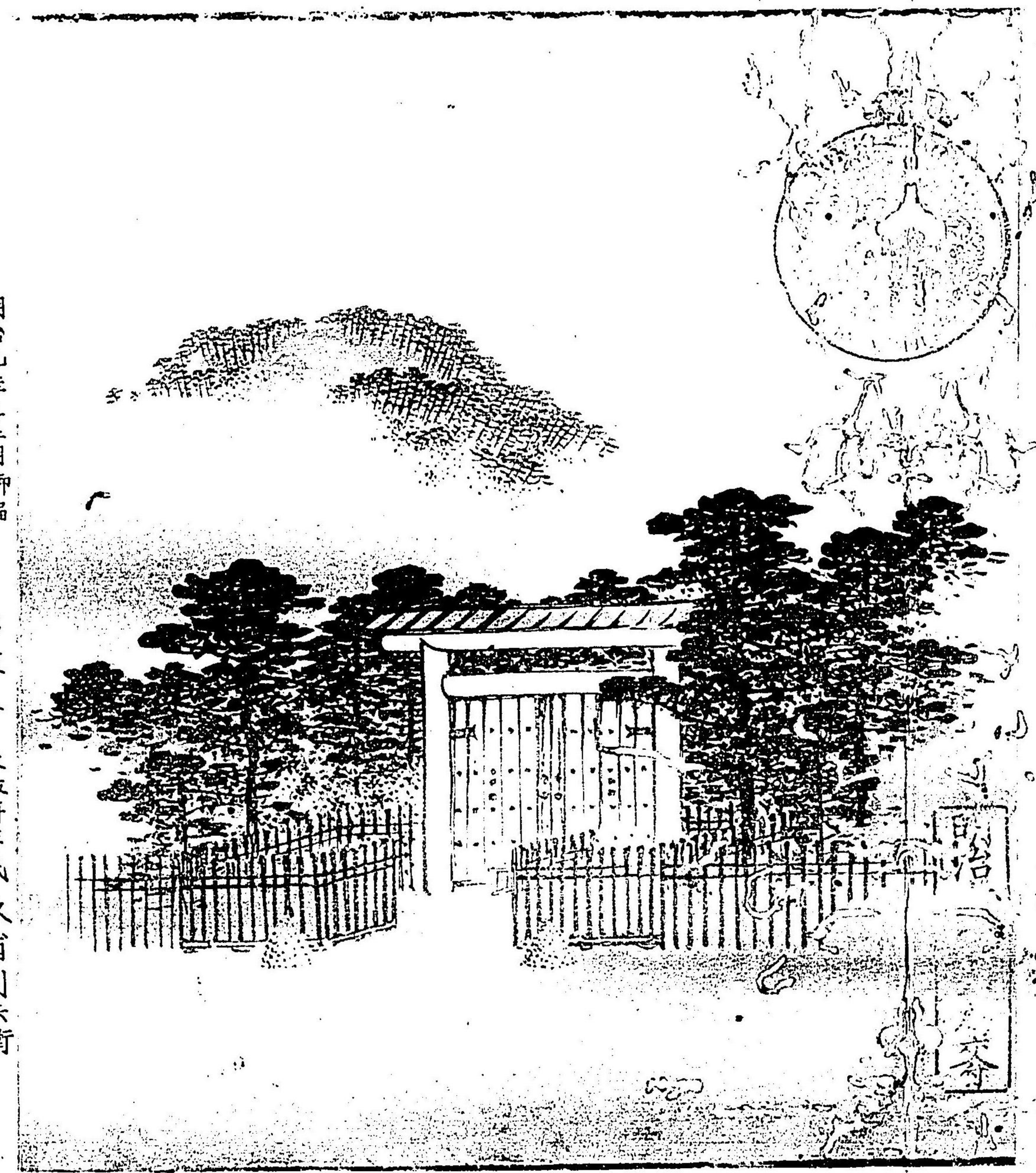
皇大神宮城内殿舎圖



明治九年十二月御届
同十年二月出版

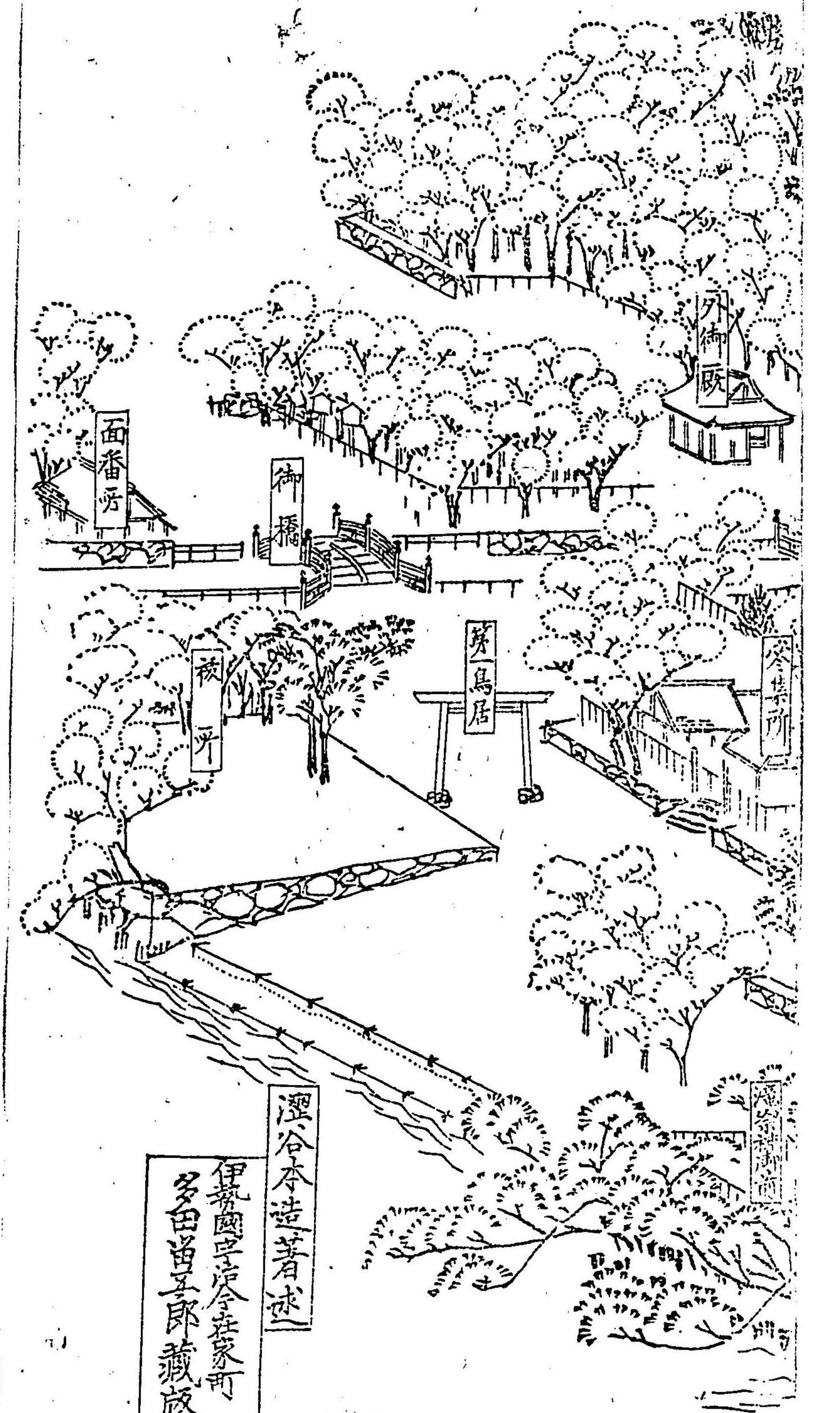
出版人

大坂府平民救済利共衛
同府下第一大區五小區尾町二丁目



神武御陵圖

圖畫者 大坂府平民救済利共衛
田田挑水



澤谷本造著述

伊勢國宇治郡桑名町
多田苗子郎藏版

明治十年五月御届

出雲大社御造營假遷座之圖

明治十年六月日

八雲山

假宮

神饌所

通殿

警蹕

鏡女王

五色幡

冷人

牛飼神

御衣籠

金幣

錦幡

八重神

奉饗社

大官司

神饌

八重神

神輿

絹垣

八重神

八重神

大居神社神輿

八重神

神樂所

本宮

典禮

樓門

神樂

神樂

神樂

神樂

神樂

神樂

神樂

神樂

神樂

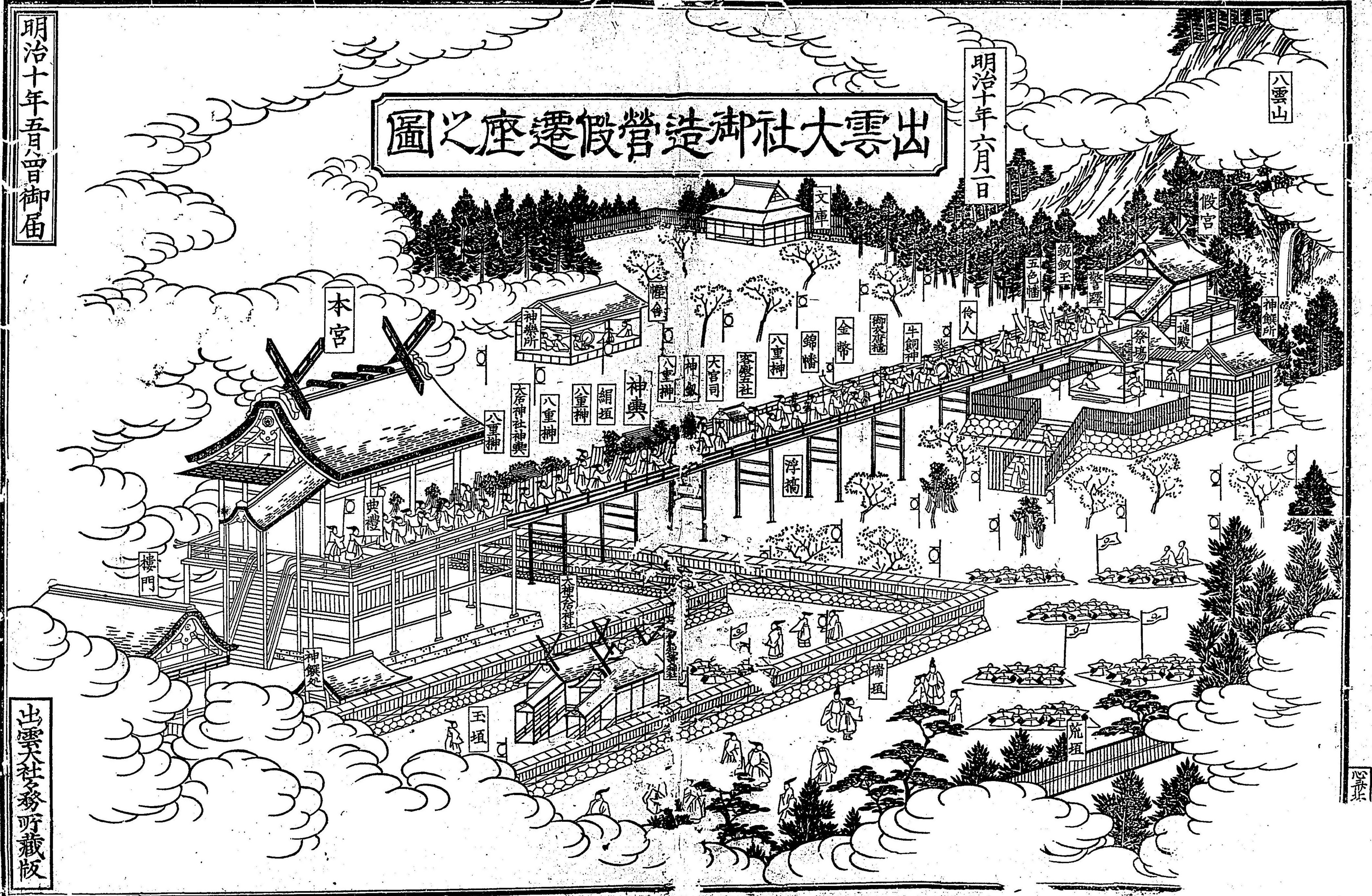
神樂

神樂

出雲大社事務所藏版

漢武鏡

心算



金山比羅山全圖

年中祭日略

元始祭	一月三日
中祭	同月十日
紀元節	二月十日
祈年祭	同月
花宴祭	三月十日
中祭	六月十日
大祭	同月廿日
崇徳齋祭	八月廿日
潮川神事	九月八日
小祭	同月十日
大祭	同月廿日
天長節	十月三日
新嘗祭	同月
大祭	十一月廿日

以上



御本宮
御本殿
御本所
御本堂
御本坊
御本社
御本寺
御本院
御本庵
御本軒
御本齋
御本寮
御本庫
御本廩
御本倉
御本庫
御本廩
御本倉

今日比羅山は全國唯一の大神なり
高野山も他はあまのふたりのあ
まのふたりにて所より方より市を分ちて
希ひあまのふたりにて所より方より市を分ちて
希ひあまのふたりにて所より方より市を分ちて
希ひあまのふたりにて所より方より市を分ちて
希ひあまのふたりにて所より方より市を分ちて
希ひあまのふたりにて所より方より市を分ちて
希ひあまのふたりにて所より方より市を分ちて
希ひあまのふたりにて所より方より市を分ちて
希ひあまのふたりにて所より方より市を分ちて

印目新

讀國琴平村一坂
菅廣松出版

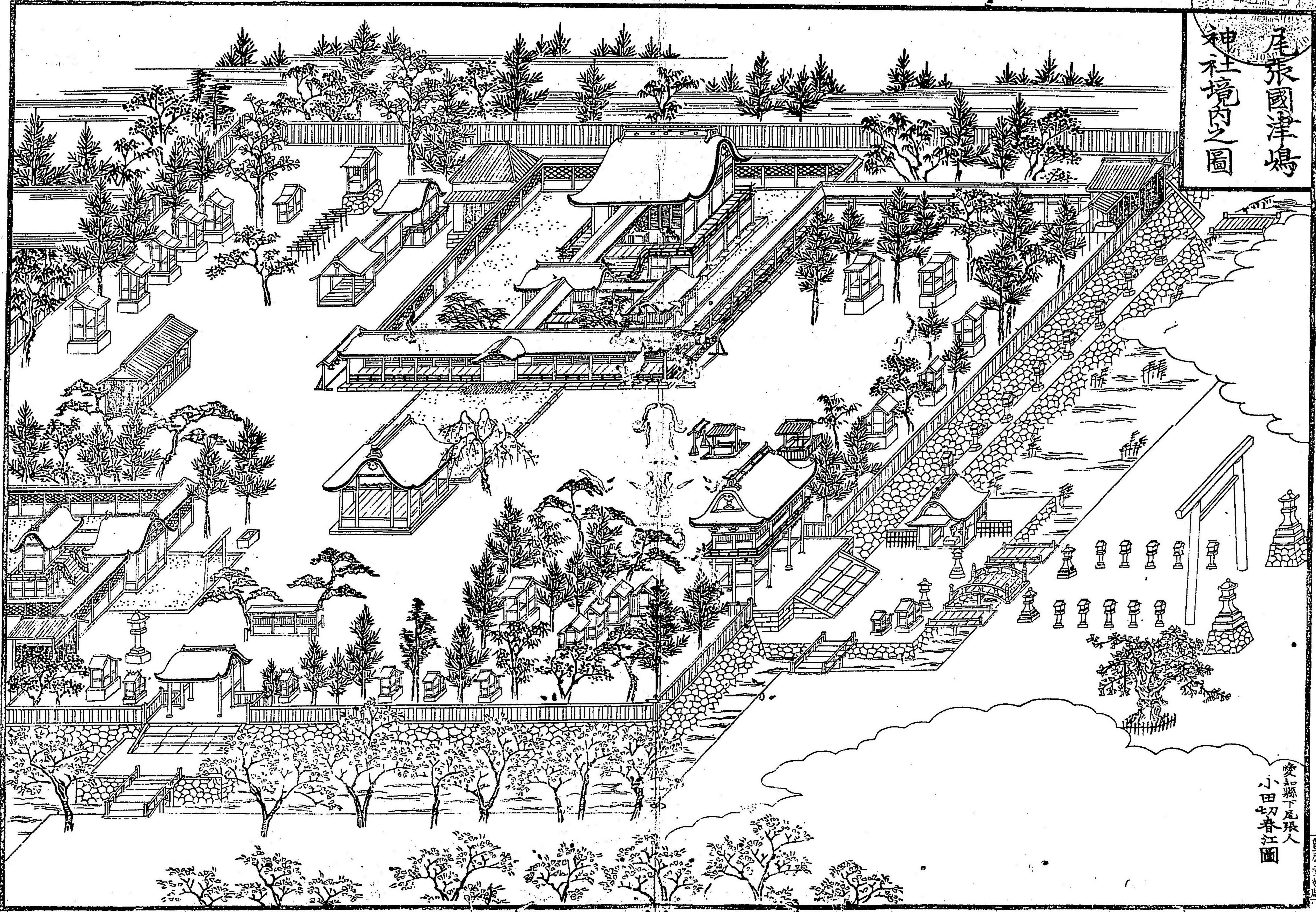
定價吉錢

金山本宮



宮許

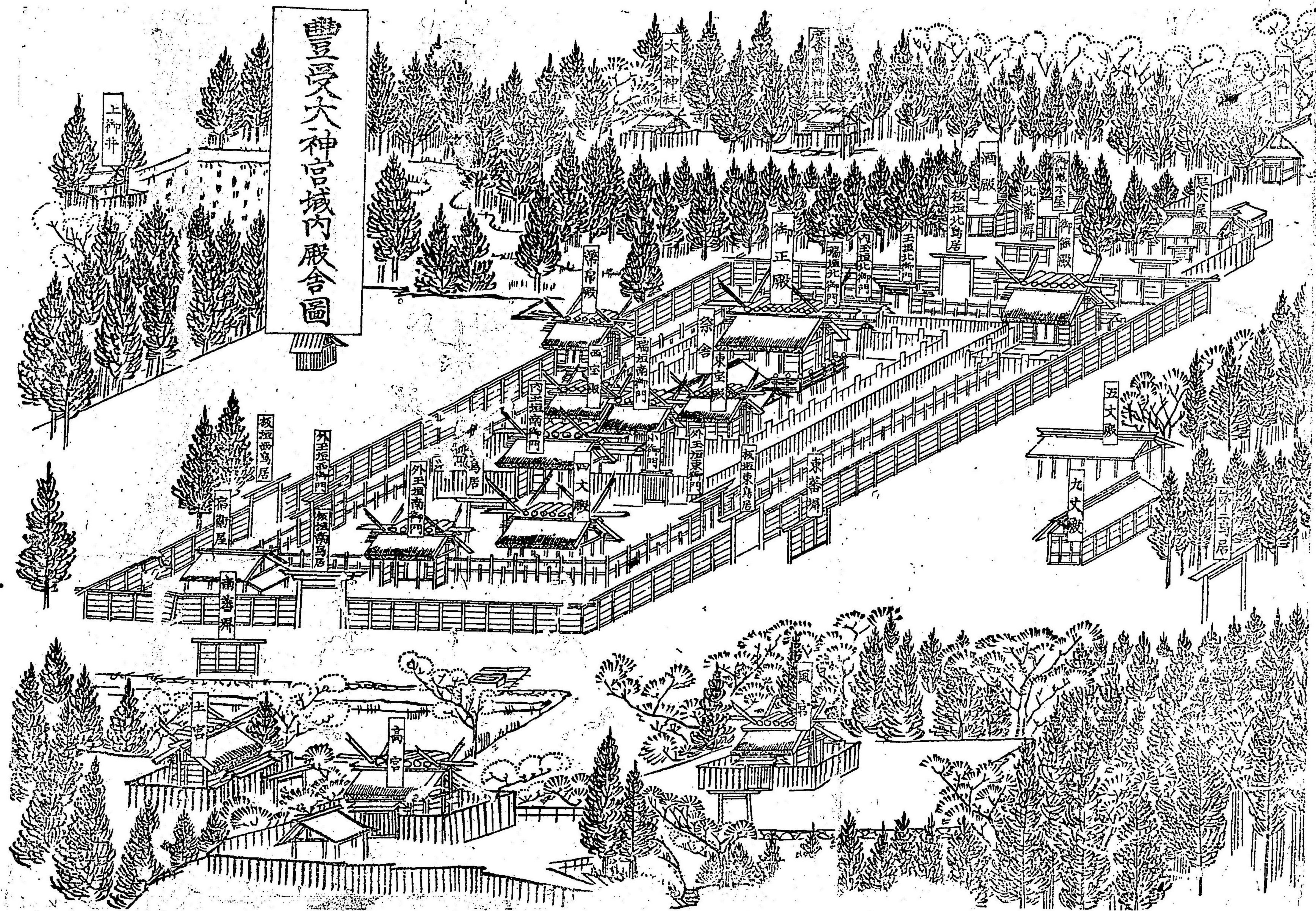
尾張國津嶋
神社境内之圖



明治九年圖書局交付

愛知縣下尾張人
小田切春江圖

豐原堂敬影



豊受大神宮城内殿舎圖

上河井

大津神社

酒殿

尾大屋殿

北斎源

正殿

南殿

極西馬房

外五郎南門

外五郎南門

大御所

東御所

五丈殿

九丈殿

南斎屋

南斎屋

土庫

高

高

三田屋

尾張國津嶋神社境內真圖



愛知縣士族
著 小田切春江圖

尾張國愛知縣第一區
南八幡町百三番屋敷

明治十年十月九日板權御免許

出板人

尾張國愛知縣第一區
長島町三丁目平中番屋敷 加藤光太郎藏板



尾張國津嶋神社境内真圖

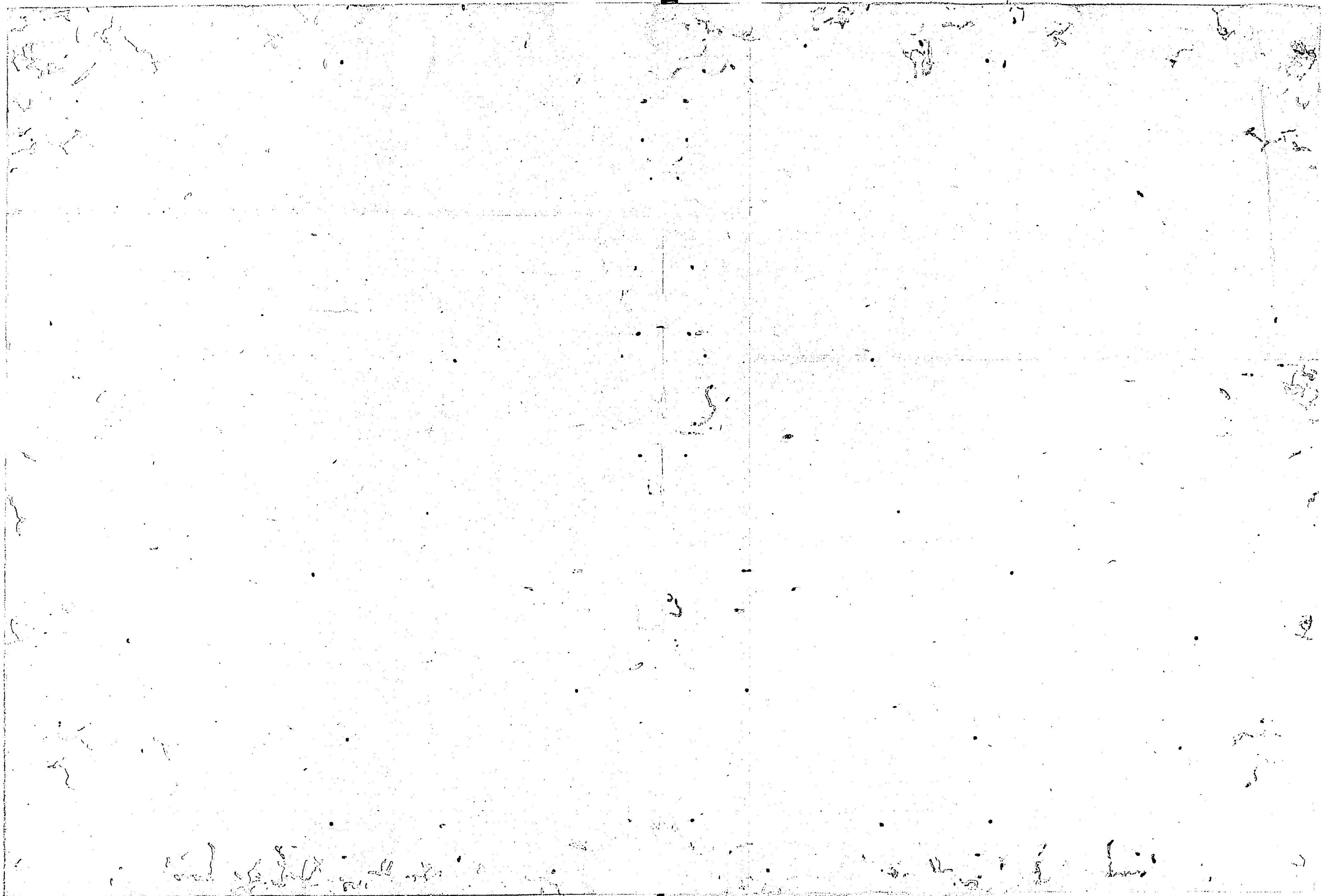


愛知縣志
著者 小田切春江圖
尾張國愛知縣第一區
南久保町百三番屋敷

明治十年十月九日板權御免許

出版人 尾張國愛知縣第一區
長島町三丁目本町會屋敷 加藤光太郎藏板





信濃國善光寺境內略繪圖

明治十一年一月十日
御届同
年四月七日
出版



加來日本二御渡
人皇三代欽明帝十
壬申年十月十三日
本堂建立之初人皇三十代
皇極帝之勅願也
東 定額山善光寺
西 不捨山淨土寺
南 南命山覺皇寺
北 北空山雲上寺

御本堂 高十丈二重屋椽 長椽縣平民高田村
表 十五間 出巖水沢治兵衛
奥行二十九間尺 同 高橋為吉
柱數百三十六本
山門 高六丈七尺七分折十一間尺
三寸梁間四間二尺四寸

二王門 高三丈九尺二寸折行六間
六寸梁間四間二尺三寸

經藏 高四丈六寸二分
六間三尺二分四寸

敷石幅三間余二寸
同水沢友二郎

信濃國善光寺境界略繪圖



一山天台宗四十六坊
 加來日本王御渡
 入皇三代欽明帝十三
 壬申年十月十三日
 本堂建立之初八皇三代
 皇極帝之勅願也

四門
 東 定願山善光寺
 西 不捨山淨土寺
 南 南命山無量壽寺
 北 北空山雲上寺

明治十年十一月十三日御届著者兼
 年十二月五日出版 出板人
 長野縣 岩下孝四郎
 北條三六區 信濃郡

御本堂
 表 十五間
 奥行 二十九間三尺
 柱數 百三十六本

山門
 高 六丈七尺七分折十一間一尺
 三寸 梁間 四間一尺四寸

二王門
 高三丈九尺二寸折行六間
 梁間 四間一尺二寸

經藏
 高 四丈六寸二分
 六間 三丈二分四寸
 敷石 幅三間余三寸

信濃國善光寺畧繪圖

御本堂
 高廿丈五寸屋椽
 表十五間
 奥行二十九間三尺
 柱數百三十六本

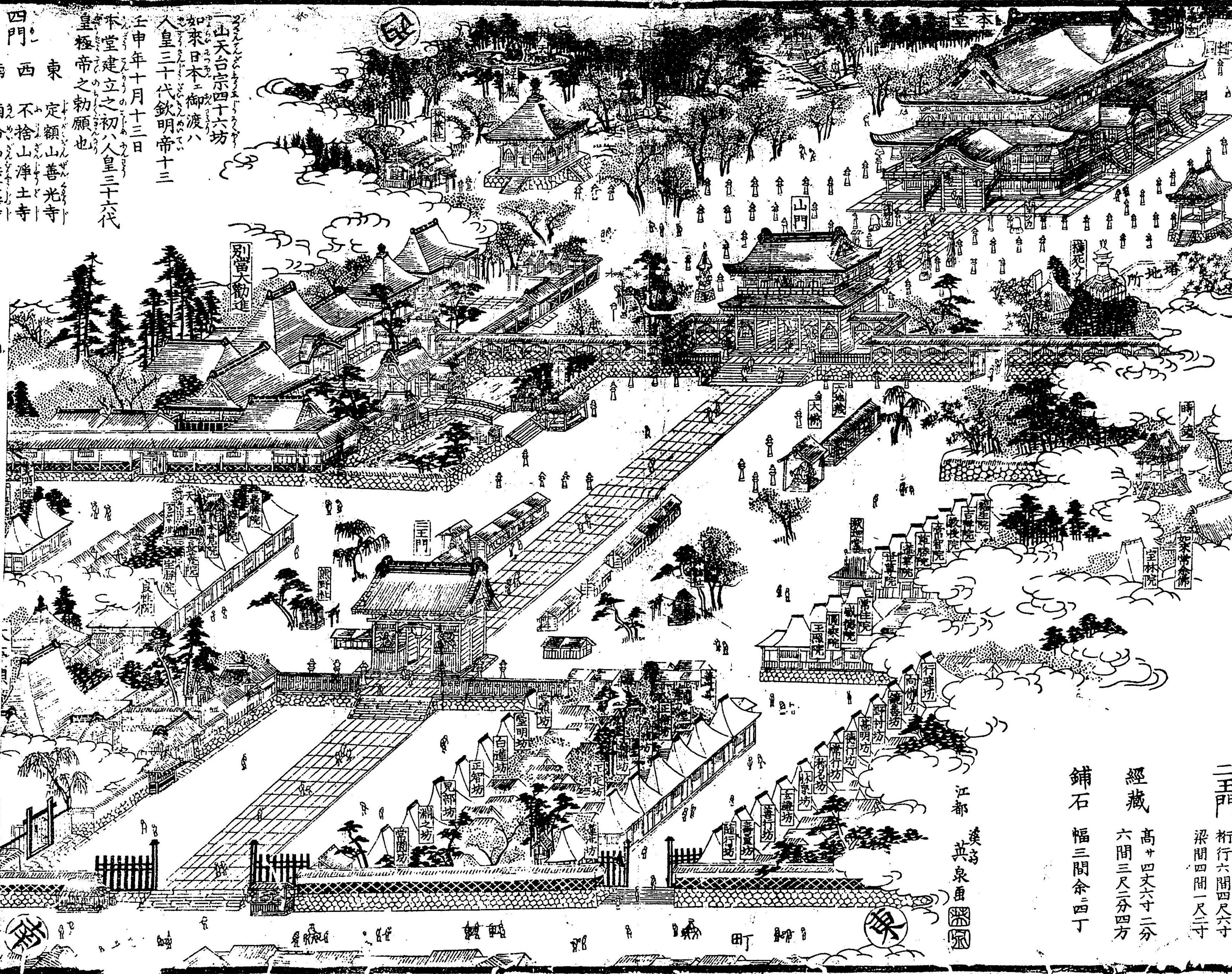
山門
 高六丈六尺七分
 桁行十一間一尺三寸
 梁間四間二尺四寸

二王門
 高廿三丈九尺二寸
 桁行六間四尺六寸
 梁間四間一尺二寸

經藏
 高廿四丈六寸二分
 六間三尺二分四寸

鋪石
 幅三間余四丁

江都 漢馬 英泉 園



山天台宗四十六坊
 如來日本御渡八
 八皇三十代欽明帝十三
 壬申年十月十三日
 本堂建立之初八人皇三十六代
 皇極帝之勅願也

四門
 東 定額山善光寺
 西 不捨山淨土寺
 南 命山無量壽寺
 北 空山雲上寺

二月十五日 街下 出

信濃國善光寺畧繪圖



山天台宗四十六坊
如來日本御渡ハ
人皇三十代欽明帝十三
壬申年十月十三日
本堂建立之初ハ人皇三十六代
皇極帝之勅願也
東 定額山善光寺
西 不捨山淨土寺

御本堂
高廿丈五厘屋根
表十五間
奥行二十九間三尺
柱數百三十六本

山門
高六丈六尺七分
桁行十一間一尺三寸
梁間四間二尺四寸

二王門
高廿三丈九尺二寸
桁行六間四尺六寸
梁間四間一尺二寸

經藏
高廿四丈六寸二分
六間三尺三分四厘
鋪石 幅三間余四丁

江都 英泉園



本願寺圖



明治九年四月四日出板

著述并出版人

京都西平民

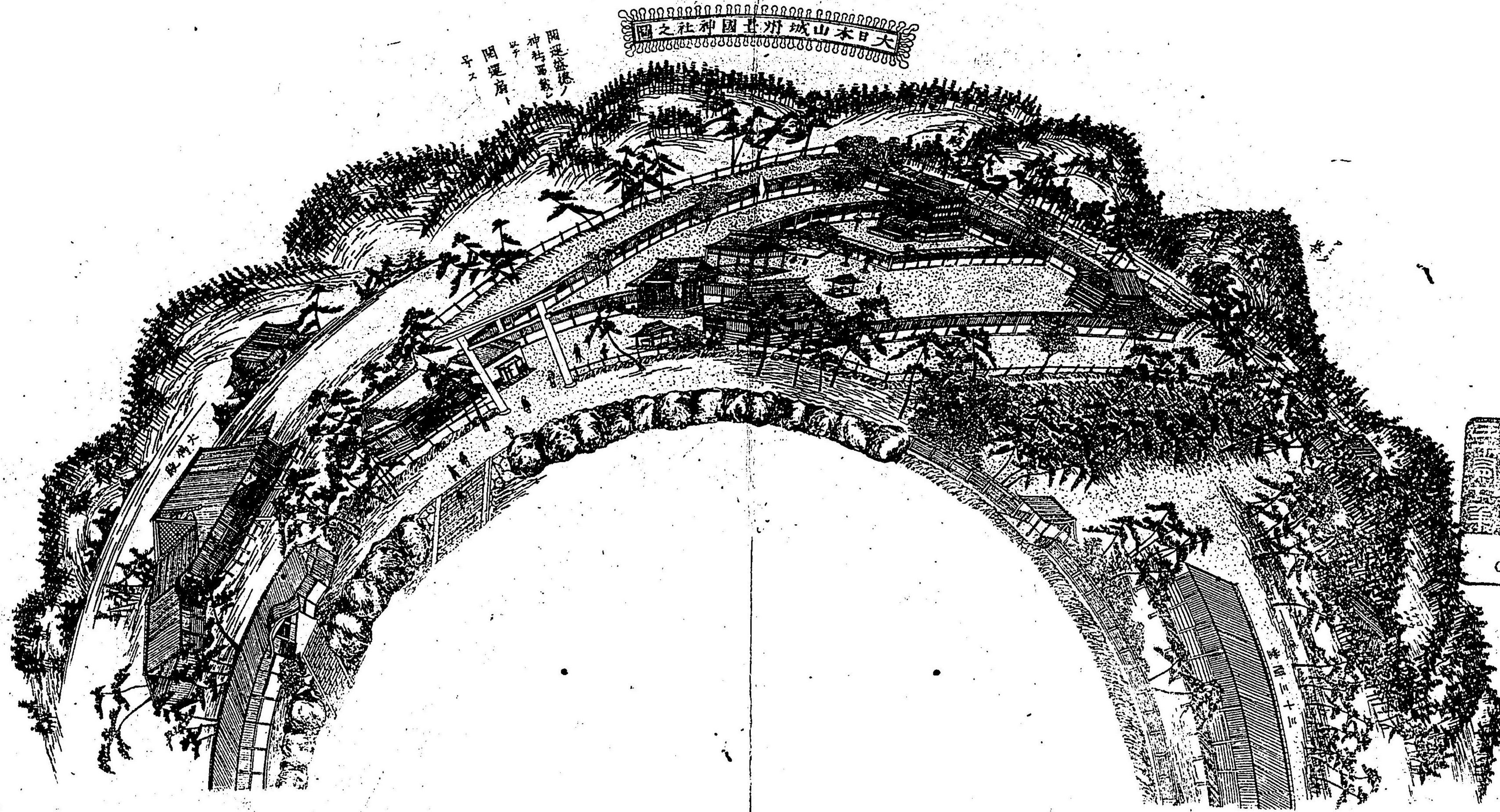
西村 玄 稿

下京區中區伊丹町

壽永堂

明治九年圖書局發行

不二堂



大日本山州國社之神國

開運所
早工
神社

東京府立図書館

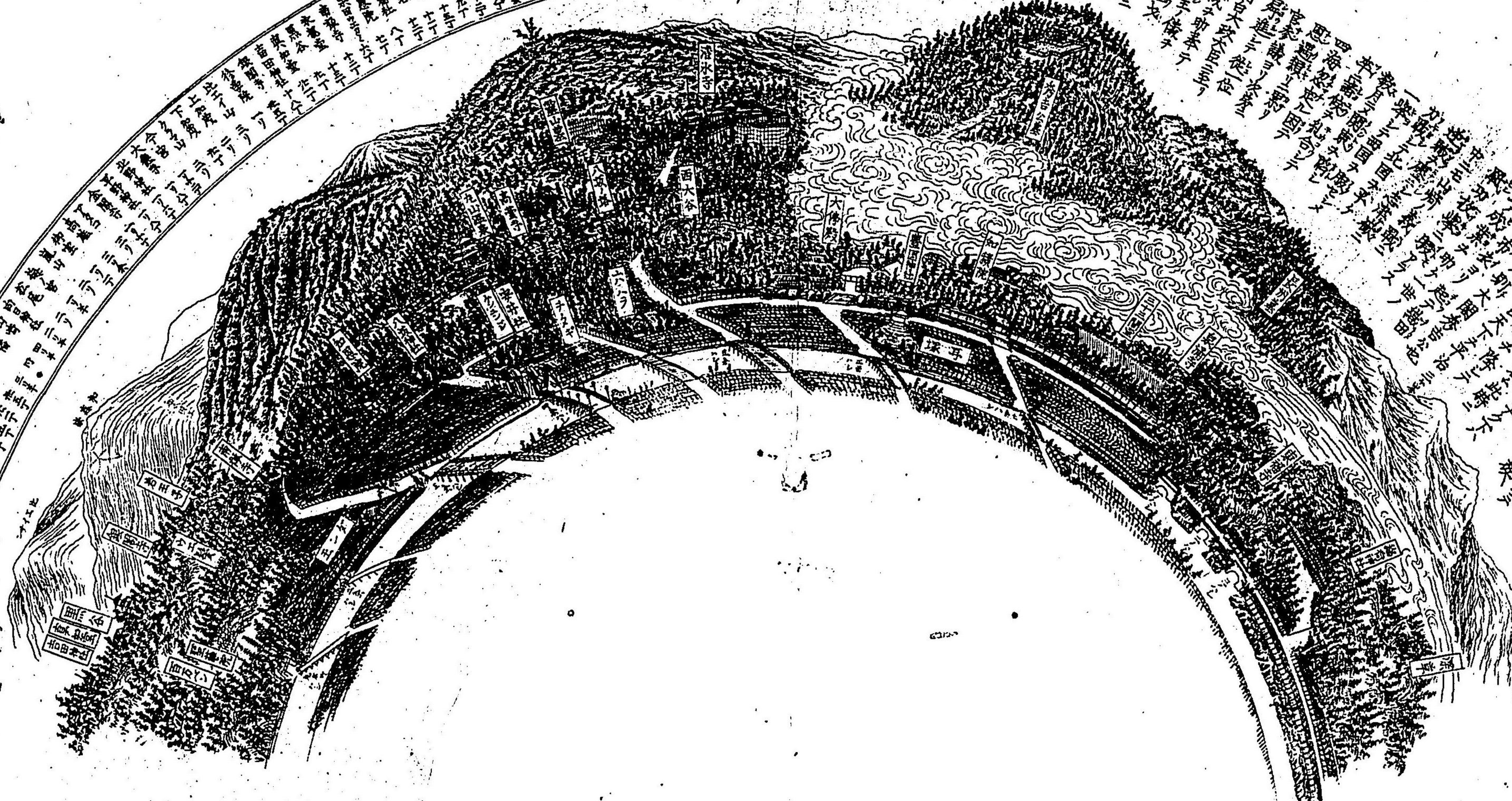
LIBRARY OF TOKYO

東京府立図書館
分館

徳川幕府の御用金
 御用金とは、徳川幕府が
 各藩に命じて徴せしめし
 るものなり。其の額は、
 藩の大小に依りて異なり
 たり。大抵、藩の御用金
 は、藩政の維持に充てら
 れり。其の徴せしめられし
 額は、藩の御用金に依りて
 異なりたり。其の徴せしめ
 られし額は、藩の御用金に
 依りて異なりたり。其の徴
 せしめられし額は、藩の御
 用金に依りて異なりたり。

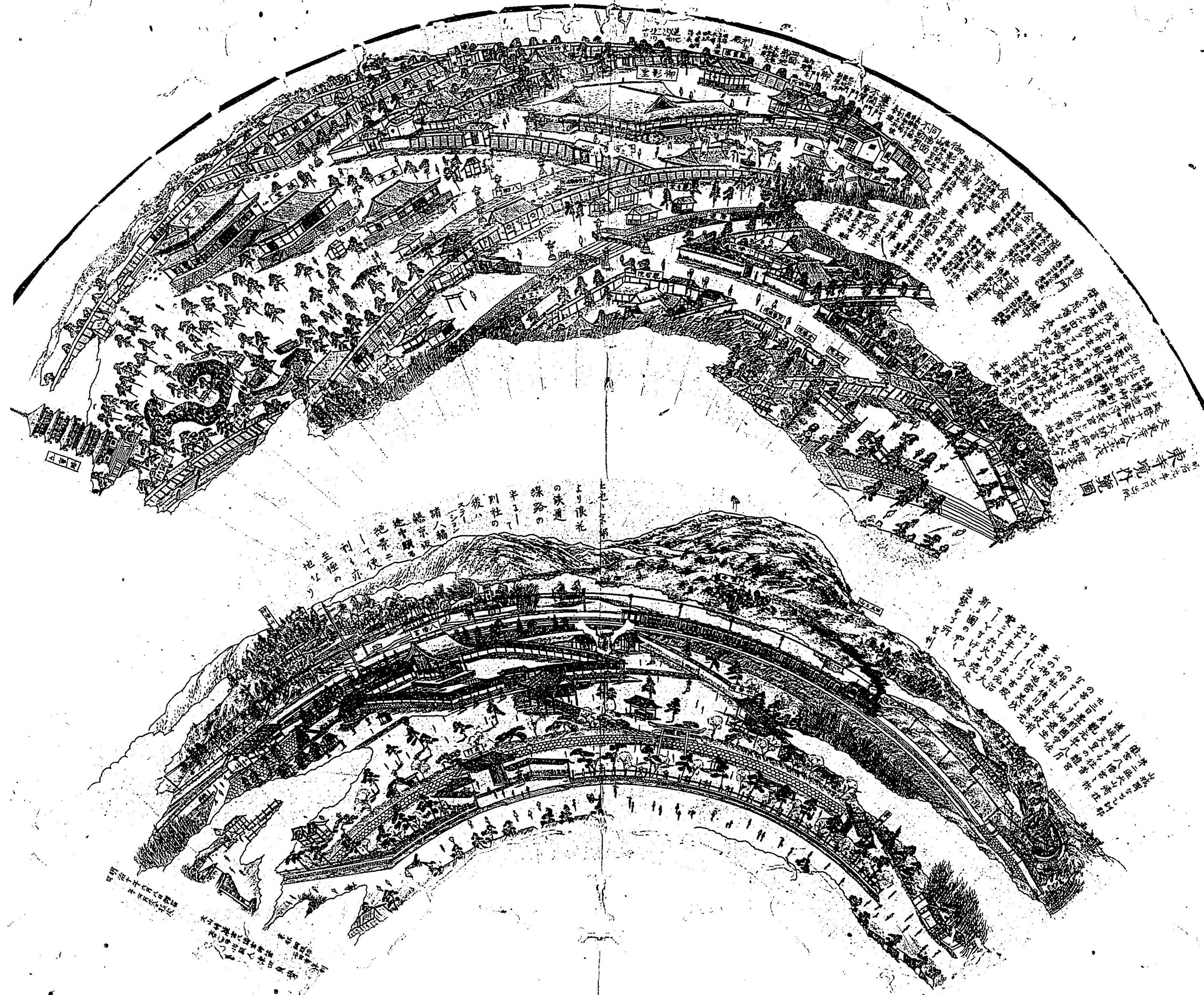
大坂の御用金
 大坂の御用金は、徳川幕府
 が大坂に命じて徴せしめし
 るものなり。其の額は、大
 坂の御用金に依りて異なり
 たり。其の徴せしめられし
 額は、大坂の御用金に依り
 て異なりたり。其の徴せし
 められし額は、大坂の御用
 金に依りて異なりたり。

徳川幕府の御用金
 徳川幕府の御用金は、徳川
 幕府が各藩に命じて徴せし
 めしめるものなり。其の額
 は、藩の大小に依りて異な
 りたり。大抵、藩の御用金
 は、藩政の維持に充てられ
 り。其の徴せしめられし額
 は、藩の御用金に依りて異
 なりたり。其の徴せしめら
 れし額は、藩の御用金に依
 りて異なりたり。



明治十年四月
 東京府立図書館蔵

LIBRARY
 OF TOKIOU



東洋橋の図
東洋橋は、明治十年に竣工した。橋の長さは、約四百メートルである。橋の構造は、石造りのアーチ橋である。橋の周囲には、多くの木々が植えられており、美しい風景を演出している。

この橋は、明治十年に竣工した。橋の長さは、約四百メートルである。橋の構造は、石造りのアーチ橋である。橋の周囲には、多くの木々が植えられており、美しい風景を演出している。

より花
の鉄道
線路の
半一
列社の
後ハ
橋ノ
橋ノ
池ノ
池ノ
池ノ

明治十年に竣工した。橋の長さは、約四百メートルである。橋の構造は、石造りのアーチ橋である。橋の周囲には、多くの木々が植えられており、美しい風景を演出している。

安藝國饒津神社英公園地之圖

定價金壹圓

許官
明治八年五月十日

村田良穗誌

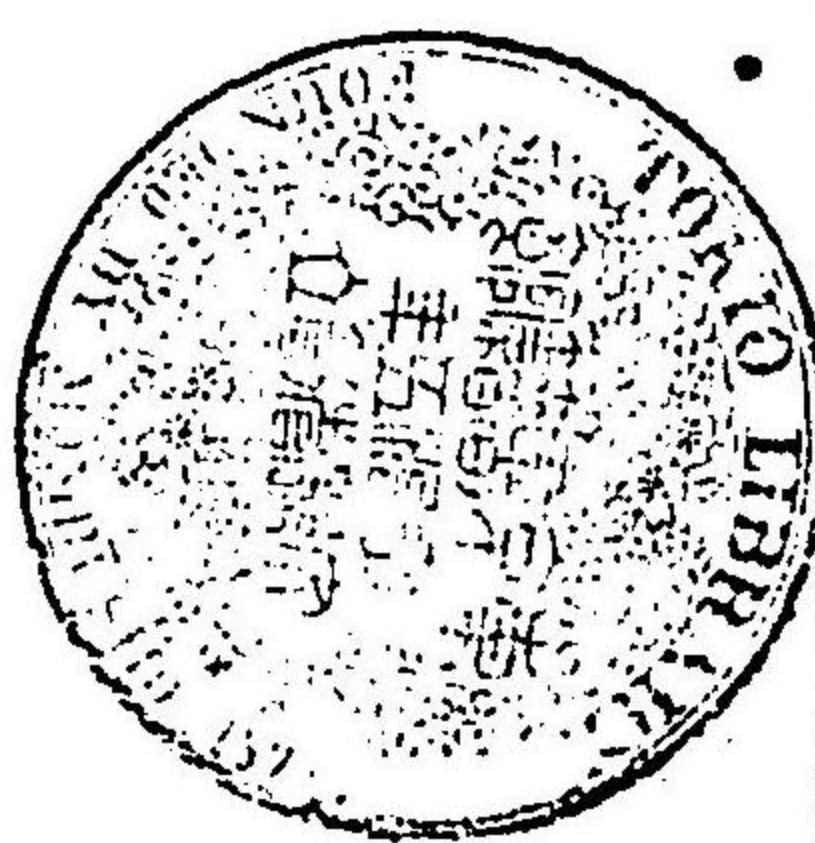
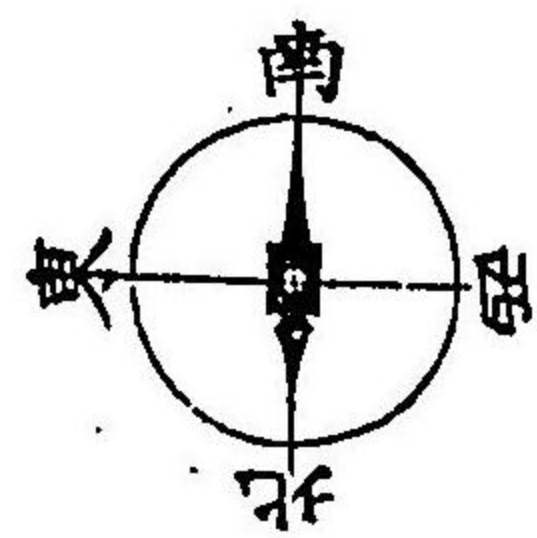


信

赤い以上八元山内ナリ
▲ハ黒深王滝ノ境ナリ
藍ハ水ナリ

六ヶ所

山嶽御



明治九年閏五月廿三日

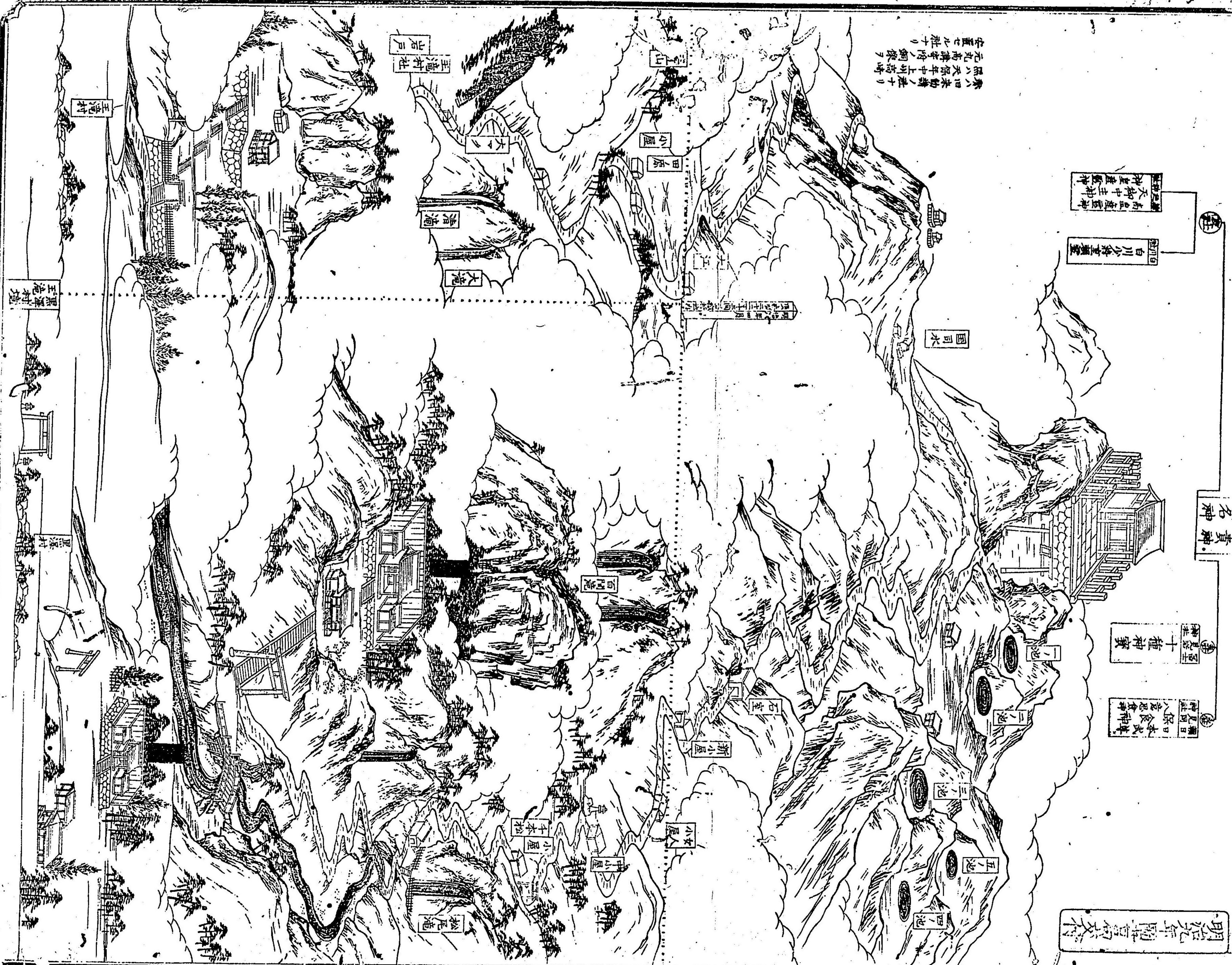
神皇正統記
神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記
神皇正統記

社本上ノ頂
大己貴神
少彦名神

白川分府重臺
天御中主神
神皇正統記

兼八世初ノ社ナリ
照八天保年中上明高時
元元高時等内ノ銅像ヲ
安置セリ社ナリ



明治九年六月廿三日版權免許同月十七日出版

著述 弘藏版

